MASPRO

CATV 屋外用 CSブロックコンバーター

取扱説明書

スカイパーフェクTV! 共同受信用

CS BLOCK CONVERTER

受信周波数

スカイ
- 垂直偏波(V) 1053～1533MHz
- 水平偏波(H) 1590～2070MHz

パーフェクTV!
- 垂直偏波(V) 1048～1533MHz
- 水平偏波(H) 1590～2070MHz

出力周波数

538～2585MHz

SBCH-26M

AC100V方式

2600MシステムでCSアンテナから送られてきたスカイサービスの垂直・水平各偏波の信号を，パーフェクTV!サービスの信号の上側，下側に周波数変換し，パーフェクTV!サービスの信号と混合して一本のケーブルで伝送するブロックコンバーターです。

MASter of PROduction 生産の覇者

2600M システム

ビル・マンションなどの共同受信システムで，スカイパーフェクTV!のすべてのチャンネルを，1本のケーブルで伝送できる，スカイパーフェクTV!全チャンネル1条配線システムです。

DIGITAL ディジタル放送対応

このマークは，各種のディジタル放送を，より高画質で見るために，妨害電波の影響を受けにくい，高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している，信頼のマークです。

高性能・高機能

配線工事が容易

CSアンテナから送られてきた，スカイサービスの垂直偏波・水平偏波の信号を変換して，パーフェクTV!サービスの信号と混合して1本のケーブルで送り出すマスプロ独自の方式ですから，外付けのミキサーが不要で配線が容易にできます。（特許出願中）

スカイパーフェクTV!全帯域伝送

スカイパーフェクTV!を送信するJCSAT-3，4Aのトランスポンダーの全チャンネルを伝送できますから，将来のチャンネル変更や追加にも対応できます。

既存のCSコンバーターを使用

既存のCSコンバーター（ローカル周波数：10.678GHzおよび11.2GHz）を使用できますから，保守が容易です。

CSアンテナ直下に取付可能

小型ケースでマストへの取付けもできますから，CSアンテナの直下に設置することができ，工事が容易です。

●ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとは，保存してください。

各部の名称と機能

ご注意

入力レベル調整ATTと出力レベル調整用ツマミは軽く操作してください。
力を入れすぎるとこわれることがあります。

スカイ

出力レベル調整

各偏波ごとに，出力レベルを0〜⊖10dBの範囲で連続して調整できます。
下記「レベル調整」をご覧ください。

入力レベル調整ATT（10dB）

- 入力レベルが高い場合，使用します。
- 出荷時は10dBにしてあります。下記「レベル調整」をご覧ください。

パーフェクTV!

出力レベル調整

各偏波ごとに，出力レベルを0〜⊖10dBの範囲で連続して調整できます。
下記「レベル調整」をご覧ください。

入力レベル調整ATT（10dB）

- 入力レベルが高い場合，使用します。
- 出荷時は10dBにしてあります。下記「レベル調整」をご覧ください。

出力測定端子（⊖20dB）

電源表示灯

ACコード（約1.2m）

コードを延長するために，途中で切断して別のコードをつなぐことは，電気設備技術基準で禁じられています。

入力端子

スカイ（V：垂直偏波）
スカイ（H：水平偏波）

出力端子

入力端子

パーフェクTV!（H：水平偏波）
パーフェクTV!（V：垂直偏波）

ご注意

入力端子から過電流が流れると，保護回路が作動して給電を自動的に停止します。（過電流保護機能）
一度，ACプラグをACコンセントから抜き，原因を取除いてから，再度ACコンセントに差込んでください。

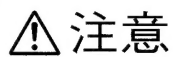
レベル調整

入力レベルの調整

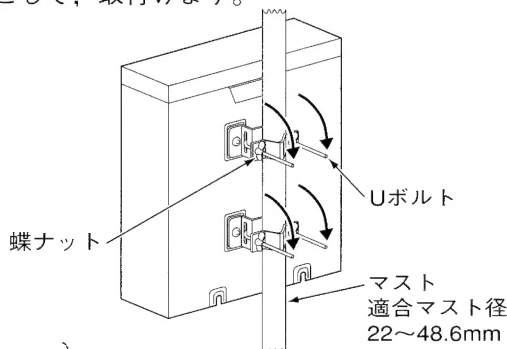
入力レベル	入力レベル調整ATT	外部の調整
65dBμ未満	0dB	CSブースターを使用して，65dBμ以上にする
65〜85dBμ	0dB	――――
85〜95dBμ	10dB	――――

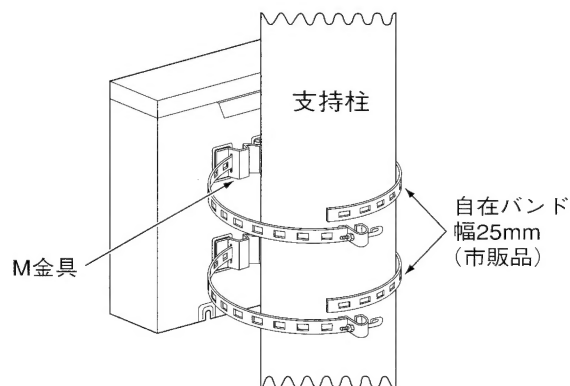
出力レベルの調整

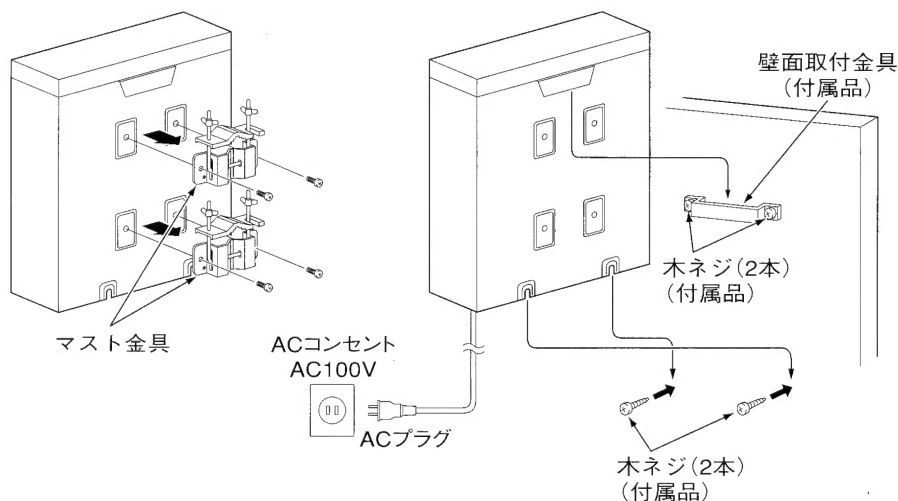
- 本器の出力レベルが85dBμを超えているときは，出力レベル調整ツマミを左に回して出力レベルを下げてください。
- 次段のアンプやブースターの入力レベルが規定のレベルを超えているときは，出力レベル調整ツマミを左に回して本器の出力レベルを下げてください。

取付方法

> ⚠注意
> **SBCH-26M**の重量は約3.6kgです。
> 取付ける壁面・マストなどに充分な強度があることを確認してください。

マスト

●蝶ナットをゆるめ，Uボルトを矢印の方向へ90°起こして，取付けます。

支持柱

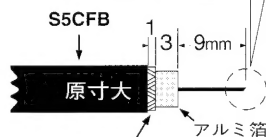
●Uボルトを取外して，M金具だけを使用します。

板壁面

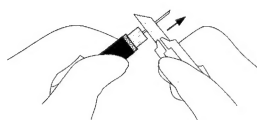
① マスト金具を取外します。 ② 付属の壁面取付金具を使用して，板壁面に取付けます。

ご注意

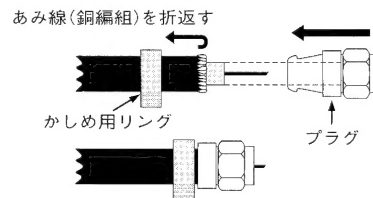
●塩害などを受ける地域では，本器を機器収容ボックスに入れて使用してください。
●ACプラグは，共同受信の配線工事がすべて終了してから，ACコンセントに接続してください。

F型コネクター(FP5)の取付方法

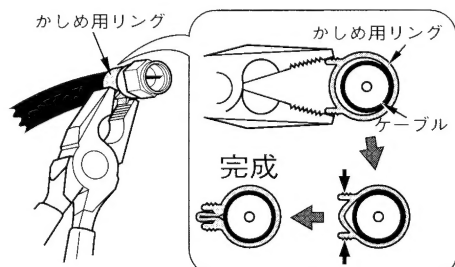
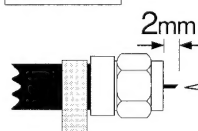
●接触不良やショートを防ぐため，プラグはていねいに取付けてください。
●防水キャップを使用する場合，加工する前に，ケーブルに通してください。

①ケーブルの加工

あみ線(銅編組)をニッパー(またはハサミ)で，1mm残して切ってください。

②芯線には白い膜が付いています。導通を良くするために，必ず取除いてください。

③プラグの取付

1. かしめ用リングを，ケーブルに通してください。
2. あみ線(銅編組)を折返してください。
3. プラグを強く押込んでください。

④かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないようにプラグの根元で，しっかりと圧着してください。

完成図

芯線が長すぎると，コネクターが破損して機器が故障します。

芯線の長さは，必ず2 mmにしてください。

芯線は，まっすぐにしてください。

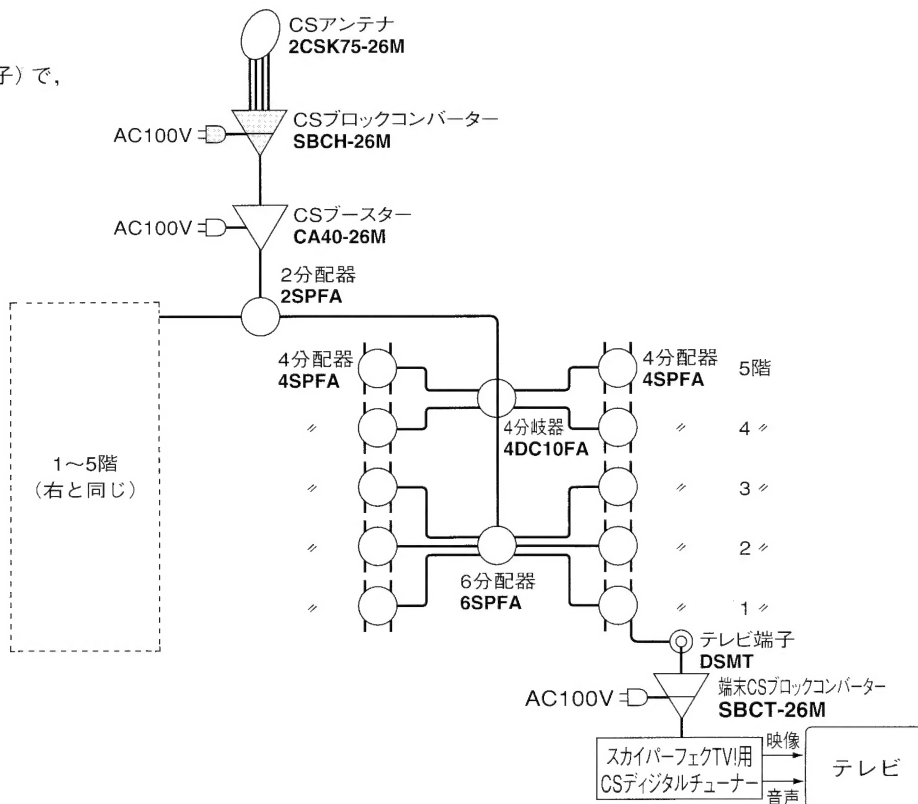
芯線が曲がっていると，ショートして，機器が故障します。

✕ 芯線　〇 芯線

使用例 スカイパーフェクTV! 2600M システム

分岐器・分配器・テレビ端子・75Ωケーブル・コネクターは，すべて2602MHzまでの周波数帯域で性能が保証されているものを使用してください。

80端子の場合

1フロアー4戸（1住戸4端子）で，
1～5階合計80端子の例

320端子の場合

1フロアー10戸（1住戸4端子）で，
1～8階合計320端子の例

CSアンテナ
2CSK75-26M
AC100V
CSブロックコンバーター
SBCH-26M
AC100V
CSブースター
CA40-26M
2分岐器
2DC10FA
2分配器
2SPFA
CSブースター
CA40-26M
CSブースター
CA40-26M
AC100V
CSブースター
CA40-26M
AC100V
5～8階
（1～4階と同じ）
5～8階
（1～4階と同じ）
5～8階
（1～4階と同じ）
5～8階
（1～4階と同じ）
5～8階
（1～4階と同じ）
AC100V
2分配器
2SPFA
2分配器
2SPFA
2分配器
2SPFA
2分配器
2SPFA
CSブースター
CA40-26M
CSブースター
CA40-26M
CSブースター
CA40-26M
AC100V
2分配器
2SPFA
2分配器
2SPFA
AC100V
AC100V
1～4階
（右と同じ）
1～4階
（右と同じ）
1～4階
（右と同じ）
1～4階
（右と同じ）
4分配器
4SPFA
4分配器
4SPFA
4階
4分岐器
4DC10FA
3 〃
2 〃
4分配器
4SPFA
1 〃
テレビ端子
DSMT
AC100V
端末CSブロックコンバーター
SBCT-26M
スカイパーフェクTV!用
CSディジタルチューナー
映像
音声
テレビ

伝送周波数

正しく使用していただくために

画像が出ない場合，または，よい画像が得られないときは，次のチェックをしてください。

画像が出ない場合

① 電源

規定の電源・電圧（AC100V）が正しく供給されていますか。
●電源電圧を確認してください。

② 入・出力端子とケーブルの接続

本器と接続する入・出力ケーブルはそれぞれの端子に正しく接続されていますか。
●端子とケーブルの接続を確認してください。

③ ケーブルの点検

断線またはショートしていませんか。
●ケーブルやコネクタープラグの接続部分を確認してください。

④ 過電流保護回路の作動

ケーブルやコネクタープラグがショートしていませんか。
● ACプラグをACコンセントから抜き，原因を取除いてから，再度ACコンセントに差込んでください。

⑤CSディジタルチューナー

「アンテナ設定」が正しく設定されていますか。
●端末CSブロックコンバーターと，スカイパーフェクTV!用CSディジタルチューナーの取扱説明書を確認してください。

画像にモザイク状のノイズが出る場合

① アンテナの方向

CSアンテナの方向がずれていませんか。
●画像が最もよくなるように，CSアンテナの方向を正確に調整してください。

② 入力レベル

入力レベルが低すぎませんか。
●CSブースターを使用して，入力レベルを上げてください。

以上の方法でも，トラブルが解決できない場合，お近くの当社支店・営業所または本社技術相談にお問合わせください。

規格表 Specifications

MASPRO

項目 Items	スカイ（垂直偏波）	スカイ（水平偏波）	パーフェクTV!（垂直偏波）	パーフェクTV!（水平偏波）
受信周波数 Reception Frequency	1053〜1533MHz	1590〜2070MHz	1048〜1533MHz	1590〜2070MHz
出力周波数 Output Frequency	2105〜2585MHz	538〜1018MHz	1048〜1533MHz	1590〜2070MHz
利得 Gain	10dB			
出力レベル Output Level	85dBμ			
入力レベル調整ATT Input Level Control ATT	10dB	10dB	10dB	10dB
出力レベル調整範囲 Output Level Control Range	0〜⊖10dB以上（連続可変）	0〜⊖10dB以上（連続可変）	0〜⊖10dB以上（連続可変）	0〜⊖10dB以上（連続可変）
入・出力インピーダンス Input / Output Impedance	75Ω（F型コネクター）			
VSWR	2.5以下			
出力測定端子結合量 Tap Value of Output Test Point	⊖20dB（F型コネクター）			
使用温度範囲 Temperature Range	⊖10〜⊕40°C			
電源 Power Requirements	AC100V　50・60Hz　6.4W（CSコンバーターへ DC15V 給電時 20W）			
外観寸法 Dimensions	276（H）×277（W）×79（D）mm			
質量（重量） Weight	約3.6kg			
CSコンバーター用電源 Power Supply for CS Converters	DC15V 最大2.2W	DC15V 最大2.2W	DC15V 最大2.2W	DC15V 最大2.2W
シンボル Symbol	-▷-			

マスプロの規格表に絶対うそはありません。ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

付属品

- F型コネクター（5Cケーブル用）………… 5個
- 壁面取付金具 ……………………………… 1個
- 木ネジ ……………………………………… 4本
- 防水キャップ ……………………………… 5個

MASter of PROduction 生産の覇者

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町
営業部 TEL 名古屋 (052)802-2244
工事営業部 〃 (052)802-2225
技術相談 〃 (052)805-3366
インターネットホームページ www.maspro.co.jp

支店・営業所
沖縄 (098)854-2768
鹿児島 (099)812-1200
宮崎 (0985)25-3877
熊本 (096)381-7626
長崎 (095)864-6001
福岡(支)(092)531-3861
北九州 (093)941-4026
下関 (0832)55-1130
徳山 (0834)32-2954
広島 (082)230-2351
松江 (0852)21-5341
岡山 (086)252-5800
松山 (089)973-5656
高知 (088)882-0991
高松 (087)865-3666
姫路 (0792)34-6669
神戸 (078)843-3200
大阪(支)(06)6635-2222
工事営業部(06)6632-1144
京都 (075)646-3800
津 (059)234-0261
岐阜 (058)275-0805
名古屋(支)(052)802-2233
工事営業部(052)804-6262
豊橋 (0532)33-1500
静岡 (054)283-2220
松本 (0263)57-4625
福井 (0776)23-8153
金沢 (076)249-5301
新潟 (025)287-3155
横浜 (045)784-1422
渋谷(支)(03)3409-5505
工事営業部(03)3499-5631
青戸 (03)3695-1811
八王子 (0426)37-1699
千葉 (043)232-5335
さいたま (048)663-8000
前橋 (027)263-3767
水戸 (029)248-3870
宇都宮 (028)660-5008
郡山 (024)952-0095
仙台 (022)786-5060
盛岡 (019)641-1681
秋田 (018)862-7523
青森 (017)742-4227
函館 (0138)53-7355
札幌 (011)782-0711
釧路 (0154)23-8466
旭川 (0166)25-3111
北見 (0157)61-0480

2K55-575
N-311-4575-1L
NOV., 2003